

SELF HELP GROUP

# Wendy<sup>21</sup>

**ウエンティ21は障害のある人の社会参加を支援するグループです。**



Chonjia が門司港で一昨年(2009年)の11月7日の事故の時に携帯で取りました。海の安全は、地球の安全、皆さん安全に生きましょう。命はかけがえない財産で、あなたも地球も宇宙も対等の一つの命です。

2012-4 VOL.61

所長 米島健二

いよいよ四月ですね。新しい年度の始まりです。ウエンデイは当事者の発想を当事者が叶える場として、今までどおりフリースペースを続けます。自分の為に、家族の為に、仲間のために、そして社会の為になるような、活動をしていければ、いいなと思います。

今年度は、プチ・ルネッサンス、変容、改革、アセンションの年と言われています。ウエンデイでも、プチ・ルネッサンス、ちよつとずつでも綺麗にしていきましょう。職場も家もダンシヤリ。要らない物を少しづつ捨てて行って、身も心も、綺麗にしていきましょう。歴史的に見ても、私達は、維新・改革に関わる当事者です。一当事者として言わせてもらえば、世の中の悪・不条理の一掃です。

とはいえ、完全に善悪と分けてしまうのも何だかなと思います。悪魔よ去れ、天使よ来い。春よ来いと待ちわびた、春が来たのですから、天使達も大勢ウエンデイに押し寄せますよ（笑）。

スマートフォンアプリケーションソフトの開発とか、占部君の新作とか、アロマセラピー、ヒプノセラピー、サウンドヒーリングや、レイキヒーリングや、スポーツ、将棋、読書、漫画書きとか、エッセイ書きとか、原発反対運動とか、社会参加、もうやりたい放題やって下さい。責任は全部私がとります。

冬籠りで引きこもっている人達、そろそろ土筆のように出て来て下さい。一緒に話をしましょう。仲間になりましょう。そして共に成長していきましょう。

地震も核も怖くない、今ある命に感謝しましょう。生きてさえいれば、何れ、何とかなるものです。

春になり、一斉に木々や草花が芽吹き、気分も晴れやかになります。この時期発病しやすい人も少なからずいますが、大自然の成り行き、予定調和として、顔晴るしかないでしょう。どんな状況になっても、決して諦めないで、努力して行くのが、肝心です。皆、それぞれの目標に向かって、一足づつ、明るい未来にむけて、愛と感謝のエナジーを（笑）

それと、毎月一回、第3水曜日、午前11時から45分程度、笑いヨガクラブを行っているのですが、絶対お勧めの健康法なので、見学だけでも結構ですので、ご参加下さい。また、笑いヨガクラブのメンバーさん達、ご家族、お知り合いに愉快な人がいたら、是非お誘い合わせの上でご参加下さい。有酸素運動なので、チョコとか飲み水をご持参下さい。夏に向かって、ホットヨガになります（笑）。

今年度はもつと色々クラブを作って、楽しみたいと思いますので、クラブ活動がしたい人は、気軽に私か副所長に言って下さい。夢を形には某企業のキヤッチコピーでしたが、ウエンデイでは、夢を地に足をつけた、現実に、そして、今を生きる（一瞬一瞬）を精一杯謳歌する事です。

今生きてる事に、何一つ無駄な事はありません。

印刷



ペン





あきいらめない

頑張らないけど

あきいらめない

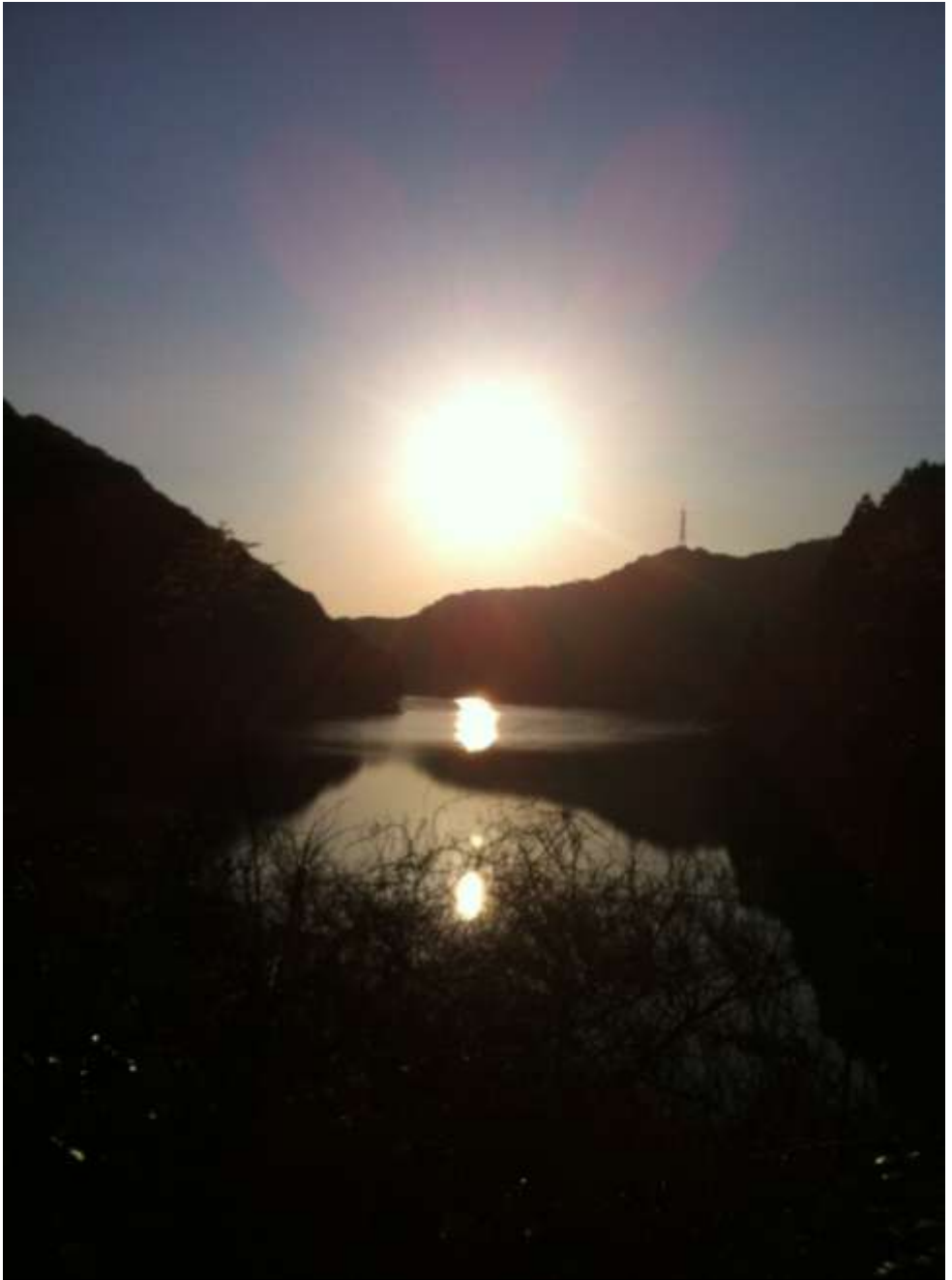


Photo by Katunori Nakanishi 2012/2/14

不思議な世界の体験記(第二十九回)

占部貴之

こ 懲りない男、勉。彼はある日、自分の作  
もの<sup>ものがたり</sup>がたり  
つた物語をかばんに入れて、こっそり家<sup>いえ</sup>を  
出た。うさぎとの約束<sup>やくそく</sup>を果たすために――

まずはその前に、東の土地まで乗せてく  
れる貴龍<sup>きりゆう</sup>に会わなければならぬ。

こがねいろ そ 黄金色に染まった美しい山里<sup>やまざと</sup>の空を、  
むすう 無数の赤とんぼが群れ<sup>むれ</sup>を成して飛んでいる。

ふうけい その風景の中を勉は口笛<sup>くちぶえ</sup>を吹きながら歩  
いて行った。夏の終わりを告<sup>つ</sup>げに鳴いている  
のは、鈴虫<sup>すずむし</sup>である。田んぼでは稲穂<sup>いなほ</sup>が実、  
風になびいて波を作っている。

すると、その田んぼのあぜ道<sup>くさか</sup>で、草刈り

をしていた小父<sup>ちちむ</sup>さんが、勉を見付けて、

「やあ、勉君<sup>つとむ</sup>じゃないか、最近<sup>さいきん</sup>会わなかつ

たけれど、また、背<sup>せ</sup>が伸びたんじゃないの？」

と、タオルで汗<sup>あせ</sup>をふきながら言った。

勉も、

「こんにちは小父<sup>おじ</sup>さん」

と言って、

「はい、僕<sup>ぼく</sup>も伸びましたけれど、今年<sup>いね</sup>は稲

もよく育ちましたね」

と笑<sup>わら</sup>った。

OYATO-UCHIWAMOMENINATSUTAKOTODESU

テーマ：カンコクノケイタイヲツカツテイル

きのうの、あさから、おかあさんやおとうさんと、ささいなことで、けんかになってしまいました。きょうも、あさから、そのことをかながえると、とても、つらいことですが、いまは、PCで、この、できごとをさくせいして、おりますが、どうしても、そのことが、ずーとにしているため、ものごとをりかいするのが、とてもむずかしいですが、いろいろな、もんだいやなやみがあるときは、まわりのひとにそうだとすると、じぶんのきぶんも、らくに、なってくると、おもいます。きょうは、なにかかながえないで、PCで、MUSICをきくといいと、おもいますね。あさから、もんだいなどをおこして、かいしゃに、くると、まずいと、おもいますので、なるべく、いろんなことやもんだいをいえからもってこないようにしましょう。

**ピア・カウンセリング** 北九州市から委託を受けて、ピア・カウンセリング事業を行っています。ピア・カウンセリングとは、同じ障害を持つ仲間どうしで、情報を提供しあったり、体験を共有し、勇気づけたり、問題を解決する手助けを行うものです。平日の 11:00 から 15:00 までの最長2時間、月に5回まで無料で受ける事が出来ます。時間外や訪問も場合によっては、ご自宅、喫茶店、病院とかご自由な時間体にてやっておりますので、詳しくは、093-391-2167までお問合せ下さい。当事者だけでなく、ご家族のカウンセリングも行っております。 (担当：中西)

編集後記 (事務局より)

波平です。NPOの法律が変わったので、ウエンディも原発と同じくストレステストを受けます(笑)。認定NPOになるには、定款を変えたり、色々賛助会員を募ったりしなければなりません。パンフレットとか、色々作り替えなければいけないので、広報体制が整いしだい、ご連絡致します。末代まで伝わる伝説的なNPO法人になるには、皆様お一人お一人のご協力があって、初めて持続可能な法人になれるのです。

どうぞ宜しくお願い致します。

と、年度末に作ってるので、誤字脱字はご勘弁ください(笑)

発行 平成 24 年 3 月 23 日 NPO 法人ウエンディ  
地域活動支援センター ウエンディ本部  
〒800-0043 北九州市門司区緑ヶ丘 10 番 19 号  
TEL & FAX 093-391-2167  
Eメール [wendy21@f2.dion.ne.jp](mailto:wendy21@f2.dion.ne.jp) HP <http://www.wendy21.jp>